

## 令和5年度神奈川県肉豚共進会開催される

(一社)神奈川県養豚協会が主催する令和5年度神奈川県肉豚共進会が横浜市中心卸売市場食肉市場で開催され、5月17日(水)に生体の部、5月19日(金)に枝肉の部の審査が行われました。畜産技術センターでは、所長が審査長、普及指導課が審査員を務めたほか、各関係機関とともに共進会の運営に協力しています。

共進会には去勢・雌を1組として94組・188頭が出品されました。審査は生体の部と枝肉の部をそれぞれ採点、合算し、去勢・雌の総合成績で順位を決定しました。

各農場から選び抜かれた肉豚が出品され、特に枝肉の部では甲乙つけがたい優秀な枝肉がそろっており、審査が難航するレベルの高い共進会となりました。

最上位の名誉賞に選ばれた生産者の肉豚は、枝肉の部で雌の格付けが極上となり、ここ3年連覇していた生産者から名誉賞を奪取する形での受賞となりました。名誉賞を受賞した生産者の枝肉は、日頃から食肉市場での評価が高く、種豚・肉豚選抜の的確さ、飼養管理技術の高さ等の日頃の研さんの成果がうかがえました。枝肉の部の当日は、上位入賞を果たした生産者を囲んで、上場された枝肉の状況や市場の買参人に好まれる枝肉について、参加者相互の活発な意見交換が行われました。

その後のセリで、極上の格付けとなった名誉賞の枝肉が4,500円/kgの高値で競り落とされると、歓声があがりセリ場は盛り上がりました。(当日横浜市場上物加重平均650円/kg)

畜産技術センターは、今後とも出品された豚の体型や枝肉の形状の評価をふまえ、各農場の豚肉生産技術向上の支援に努めていきます。



生体の部 審査



名誉賞の枝肉：雌 極上



枝肉の部 審査